

製品名: カルネキシンウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe85371**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|--|
| 説明 | 組換えウサギモノクローナル抗体 |
| 宿主 | うさぎ |
| 応用 | WB |
| 反応性 | 人間 |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | IgG |
| クローン性 | モノクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | - |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む TBS で精製された抗体。 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|--|
| 希釈倍率 | WB 1:500-1:1000 |
| 分子量 | Calculated MW: 68 kDa; Observed MW: 90 kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|---|
| 遺伝子名 | Calnexin |
| 別名 | CANX; Calnexin; IP90; Major histocompatibility complex class I antigen-binding protein p88; p90 |
| 遺伝子 ID | 821.0 |
| SwissProt ID | P27824 |
| 免疫原 | ヒトカルネキシンの合成ペプチド |

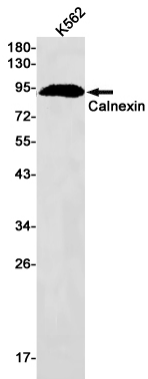
背景

カルネキシンは小胞体膜に埋め込まれたカルシウム結合タンパク質であり、新しく合成された糖タンパク質を小胞体内に保持することで、適切なフォールディングと品質管理を確保します（3-5）。カルネキシンの特定の糖タンパク質に対する特異性は、フォールディング中の糖タンパク質上の初期オリゴ糖中間体に結合するレクチン部位によって定義されます。

研究分野

-

画像データ



カルネキシン抗体を使用した K562 溶解物中のカルネキシンのウエスタンブロット分析。